

1. 総 則

1. 1 非点源汚濁源（ノンポイントソース）とは

非点源汚濁源（以下「ノンポイントソース」という。）とは、流域から流出する汚濁源のうち、生活・営業污水および工場・事業場排水等の点源汚濁源（以下「ポイントソース」という。）以外の汚濁源であり、多くの場合、雨天時において山地，農地および市街地等から流出するものである。

【解 説】

ノンポイントソースは、ポイントソース以外の汚濁源である。

ポイントソースは、その発生源，汚濁物質の移動過程（下水道，水路等）および公共用水域への流入点が明確である汚濁源である。これらの定義に当てはまるものには、生活・営業污水や工場・事業所排水，畜産排水等がある。

一方，ノンポイントソースは，多くの場合，雨天時において山地，農地および市街地等から流出する汚濁源である。発生源としては，降雨，降下塵，林地，水田，畑地，住宅地，商業地，工場等がある。それぞれの分布状況は，おおむね図1-1のように整理される。

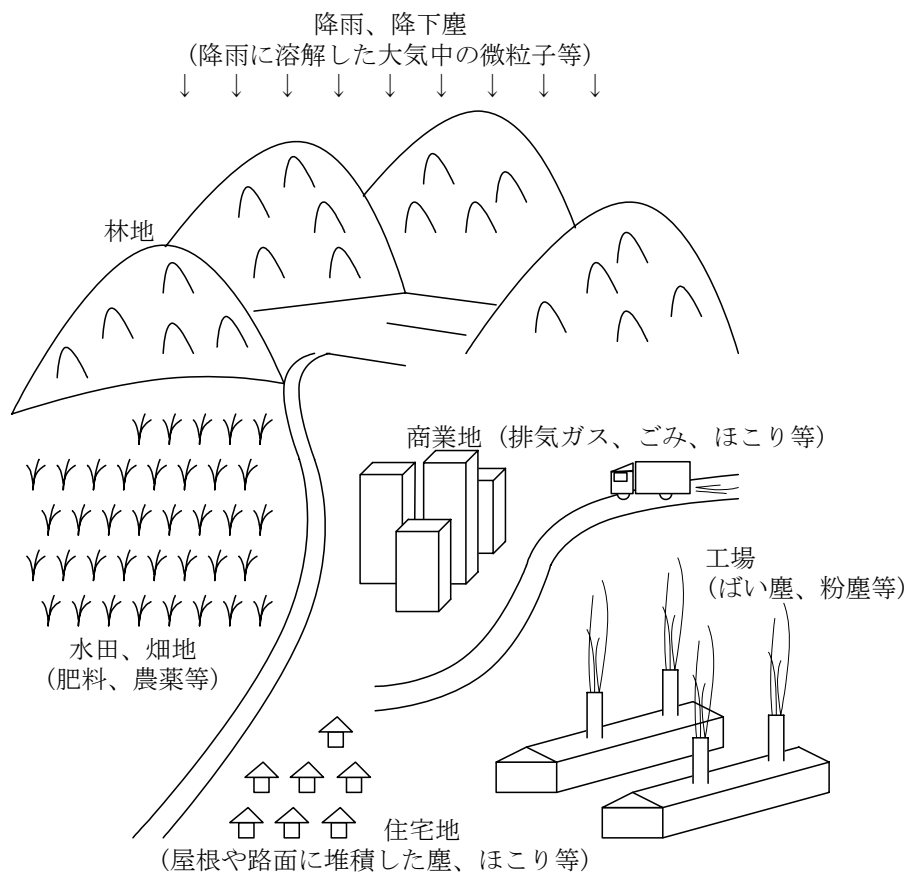


図1-1 ノンポイント負荷の発生源 ^{a)}

閉鎖性水域の水質改善を考える場合、流域から流出する汚濁負荷を効果的に削減する必要がある。閉鎖性水域へ流出する汚濁負荷としては、生活・営業污水および工場・事業場排水等のほか山地、農地および市街地等の雨水によるノンポイント負荷が挙げられる。生活・営業污水および工場・事業場排水等によってもたらされる汚濁負荷は、下水道事業および排水規制等の推進により効果的に削減されている。その結果、規制がなく負荷削減目標のないことがほとんどであるノンポイント負荷の排出割合が相対的に高くなってきている。

ノンポイント負荷は、山地および農地等の他、市街地からの汚濁負荷が大きな割合を占める。このため、山地および農地等での汚濁負荷削減と合わせ、汚濁が著しいと考えられる市街地からの雨水に対する汚濁負荷削減が急務となっている。